

散歩道	1
さくら千手園	
施設長交代の挨拶	2
千手園日記	3
木の宮学園	
木の宮日記	4
地域生活支援センター レインボー	5
ケアホーム山桜	
山桜の一日	6
南部よもぎの園	7
佐倉市さくらんぼ園	8
スタッフ紹介	9
情報フラッシュ	10

ひだまり



さくら千手園「体力づくり」

散歩道

平成20年度4月よりさくら千手園では体力づくりの一環として、毎週月・水・木曜日の午後に散歩を行う事になりました。利用者のペースに合わせて「沢山歩くチーム」「普通に歩くチーム」「ゆっくり歩くチーム」「園の中庭で体を動かすチーム」の4グループに分かれて活動しています。沢山歩くチーム、普通に歩くチームは主に園の近くの農道、ゆっくり歩くチームは主にケアガーデンを散策しています。楽しそうにのびのびと歩いている方、少し面倒臭そうに歩いている方、皆さんの反応は様々ですが、体力を維持していつまでも健康でいて貰えれば良いなと思っています。





施設長交代の挨拶



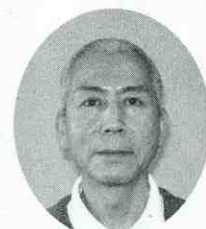
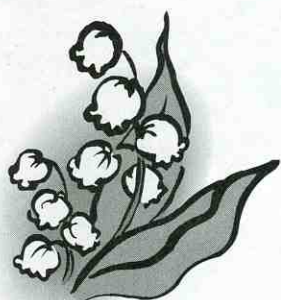
施設長
山本 和彦

このたび、本年4月1日付でさくら千手園の施設長に就任いたしました。

さくら千手園には開園当初からお世話になり、今年で21年目を迎えます。その間、利用者及び家族の方々をはじめ、多くの人に支えられ、何もできなかった私をここまで育てていただいたと感謝しております。これからは、施設長としての自覚と責任を持ち、利用者の方々が生き生き

と、その人らしい生活が営めるように日々努力していきたいと思います。また、共に支え合い職員ともども成長していきたいと思っています。

施設長は変更いたしますが、これまで通り施設方針を踏襲して、更にサービスの充実を図ってまいりたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



理事長
前施設長
恵下 均

秋涼の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて私儀、このたび定年になり本年3月31日をもって、施設長を退職致しました。顧れば開園以来、多くの利用者の方々との出会い、たくさん時間を過ごす中で、共に喜び、悲しみ、考え、行動し人間として成長させてもらい、本当に楽しく仕事をさせてもらいました。また、保護者・職員・社協・ボランティア・関係官庁・地域住民の方々などに支えられ、不才不熟の私でしたが幸いにも大過なくその職責を果し得ましたことは、ひとえに皆様方のご厚情とご

指導の賜物と深く感謝いたします。

本年4月1日より山本和彦氏が施設長に就任致しました。60歳を施設長交代の時期であると考えておりましたところ、幸いにも副施設長の山本和彦氏が施設長就任を承諾してくれました。

山本和彦氏は、ご存じの通り開園当時から職員で利用者、保護者の信頼も厚く、また人格見識ともに高く、利用者の支援に必ずやご尽力いただけると確信しておりますので、私同様相変らぬご厚誼を賜りますようお願いいたします。

なお、私は引き続き法人経営の理事長として、またケアホーム山桜の管理者として再出発いたしますので、今後ともご芳情を賜りますようお願いいたします。

千手園日記

行って来ました、個別外出『銚子』。天気は曇り、しかし皆の顔は晴れ。昼食を食べ、目指すは犬吠埼灯台。階段を皆で頑張って登り、頂上へ。強風の為、外には出ず、中からの景色を楽しみました。その後は、ドライブしてホテルへとチェックイン。温泉へ浸かり、待ってましたの夕食です。さすが銚子、魚魚魚。焼き物・刺身・ご飯に全てに魚介です。一口食べる度に顔がほころびます。大満喫して1日目は終了です。

2日目も曇り。向かったのは地球の丸く見える丘展望台。360度広がる景色は残念ながら殆ど見えませんでした。でも皆は思い思いにのんびりと。その後はウオッセ21に行き、昼食タイム。そこでは魚魚海老。皆で大盛。「これでもかっ」てくらいのジャンボ海老天丼にはビックリ！あつというまに完食し、心もお腹も大満足でした。そしてお土産を買い、ニコニコ笑顔で帰路に着きました。
(榊田)



銚子いちおし「ギョ魚ぎよ」



見上げてごらん

皆さん巨大怪獣は大好き さんもその姿を目にした途
 ですか？日本が世界に誇る 端「うへえ！大仏！」と目
 大怪獣ゴジラの身長は100メ を輝かせていました。ひと
 ートル。そのゴジラと同じ しきり車内で盛り上がった
 身長を誇る仏様と言えは、 後はふもとに広がる庭園を
 そう牛久大仏です。まだ寒 散策しました。ゆつくりと
 さの残る3月にその大仏様 した時間を味わいたい方、
 に会って来ました。車で林 ゴジラの迫力を感じたい
 を抜けると突如そびえたつ 方、牛久大仏に足を運んで
 大仏の迫力は圧巻です。車 みてはいかがでしょう！
 窓の景色を楽しんでいたS
 (高橋 克)

新任職員紹介



さくら千手園生活支援員
渡邊 妙子

4月からさくら千手園で働か
 せていただいております。日々
 学ぶ事もまだまだ多く、いつも
 先輩方や利用者の皆さんに助け
 られています。至らない事が多
 いと思いますが、ご迷惑を掛け
 ないよう努力していきますので、
 宜しくお願い致します。

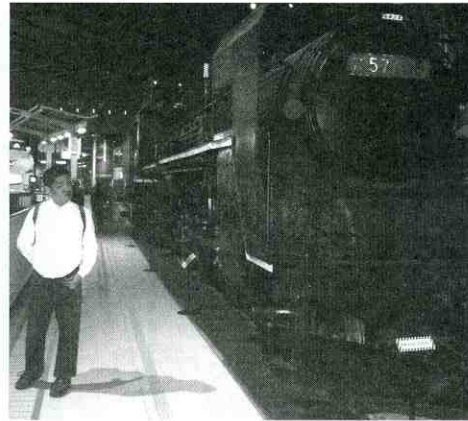


さくら千手園生活支援員
小鉦 亜美

利用者全員が、充実した楽し
 い毎日を送れるように、「気配
 り」の出来る支援員となつて
 いきたいです。また、私自身も
 楽しんで皆様と一緒に成長して
 いきたいと考えております。ど
 うぞよろしくお願い致します。

木の宮学園

木の宮日記



鉄道博物館

「一回は行ってみたい」と思っていた。そう話す仲間同士で大宮へ。珍しい、御用列車は乗れないが、懐かしい、総武快速青と白。二階から列車の屋根を眺めつつ、下を見るのは少し怖さも。昼食は新幹線と同じ品。それなのに無難なメニューに舌鼓。「園で

森の一日

晴れ渡った絶好のバーベキュー日和！私達は『ポテロンの森』まで行って来ました。バーベキューの時間になると、お肉の焼けるいい匂いで、早くもお腹が鳴り出します。

『たくさん食べるぞ！』と

Kさんも嬉しそう。皆で一気に食べてしまいました。最後にジュースを飲んでホッと一息。

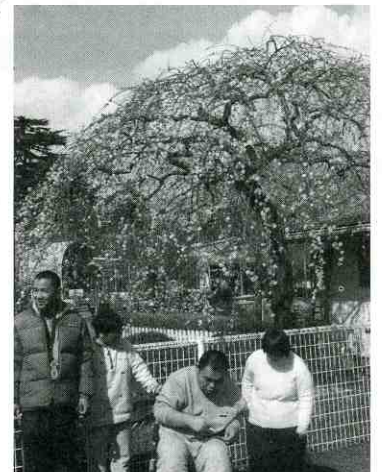
食後の運動という事で、パーク内を皆で散策しながら汽車に乗ったり、ポートを漕いだり、動物と触れ合ったりと、とても楽しい時間を過ごしました。

(小石)



発見！

暖かい春の一日、野田市の清水公園へ行ってきました。往きは交通渋滞にまきこまれてしまいましたが無事到着！広い公園内をのんびり散策しました。花の種類はまだ少なかつたものの梅林では



も今日はカレーだよ」。北欧の蒸気機関ではトーマスを思い出すようなデザインで乗りたかったが、土産屋へ。来館の記念写真もそこそこに、みんな土産に気持ちを取られて、満足の品を手にととうとと、過ごす間に御到着。

(仲田)

いろいろな花の名前の梅が咲き、とても良い香りを放っていました。梅が香りの強いものだと改めて、発見！した。平日のためかレストランも空いていて、みなさん食べたいメニューをリクエストし、のんびりおいしく食事をしました。場所柄か？高齢者の方達が多く来園されており「どこから来たの？」「元気だね」などいろいろな声をかけて頂きました。こちらものどかな返事を返しつつかの間の「交流」もありました。帰りの道もやはり混雑でしたが、疲れて寝てしまう方や静かに景色を楽しむ方などそれぞれの過ごし方をして、無事帰ってきました。

(百瀬)

